

図書館 情報局

田沢湖図書館 ☎ 43-1307

7休 2日(月)、9日(月)、16日(月・海の日)、17日(火・振替休館)、23日(月)、30日(月)

学習資料館 ☎ 43-3333

7休 2日(月)、9日(月)、16日(月・海の日)、17日(火・振替休館)、23日(月)、30日(月)、31日(火・月末整理休館)

イベント交流館(新潮社記念文学館) ☎ 43-3333

7休 2日(月)、9日(月)、17日(火・振替休館)、23日(月)、30日(月)

田沢湖図書館

今月のオススメ情報

『きみたちに読んでほしい』

青春・恋愛・友だち・親子・学校…
悩んだり、笑ったりする日常のなかで、若い君達に読んでほしい本のコーナーを作りました。

お父さん、お母さんも一緒に読んでみてください。



『「すてきな絵本がいっぱい」のコーナー 模様替えしました!』

今度のオススメは「海外秀作絵本」
名作とオリジナル、どちらもすてきです。
お休みの日には親子でページをめくりませんか。



7月21日(土) 10:00~12:00
「おはなし玉手箱」です!
みんなできてね。

秋田県公文書館巡回展 「武士の日記を読む」展

平成20年度に秋田県公文書館で行われた「武士の日記を読む」展の一部が、巡回展として新潮社記念文学館で開催されます。

初代秋田藩主佐竹義宣の側近として、院内銀山奉行・久保田町奉行・勘定奉行・家老などを歴任した梅津政景(1581-1633)の日記など、公文書館が所蔵する秋田藩士の日記を、当時の国内の重大事件・秋田や仙北市ゆかりの出来事を記した部分とともに紹介します。また佐竹北家当主などによる日記「佐竹北家日記」も特別展示します。

貴重な古文書をこの機会にぜひご覧ください。

- 会期/7月29日(日)まで
- 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 入館料/大人300円(仙北市民は無料です)
- 休館日/月曜日(7/16は開館、7/17は振替休館)
- 問合せ/仙北市総合情報センター ☎ 43-3333

学習資料館

新潮社から寄贈された図書を 紹介します

「日本の聖域 偽装の国」「選択」編集部/「焦土からの再生」井上亮/「経営学を「使える武器」にする」高山信彦/「幼少の帝国」阿部和重/「太田和彦の居酒屋味酒覧(第三版)」太田和彦/「ヴェネツィア物語」塩野七生/「茶碗と茶室」樂吉左衛門/「ほんとうの診断学」海堂尊/「髑髏となってもかまわない」山折哲雄/「未完のファシズム」片山杜秀/「ミッドウェー海戦 第一部 知略と驕慢」森史朗/「ミッドウェー海戦 第二部 運命の日」森史朗/「説き語り 中国書史」石川九楊/「文明が衰亡するとき」高坂正堯/「とうへんぼくで、ばかったれ」朝倉かすみ/「尋ね人」谷村志穂/「勝ち逃げの女王」垣根涼介/「21世紀の世界文学 30冊を読む」都甲幸治/「いつか、この世界で起こっていたこと」黒川創/「トガニ」孔枝泳/「ブルックリン・フォリーズ」ポール・オースター/「女が嘘をつくとき」リュドミラ・ウリツカヤ

● 新潮社文庫新刊も多数寄贈されています。
このほか、たくさんの新着図書が入ってきています。

公民館講座のご案内

親子自然体験教室

豊かな自然に恵まれた田沢湖畔を会場に、親子でキャンプやカヌーを体験しませんか。夏の思い出にアウトドアライフを一緒に楽しみましょう。

- ◆ 実施日: 7月23日(月) 14:00~24日(火) 12:00(1泊2日)
- ◆ 会場: 田沢湖キャンプ場
- ◆ 指導者: 田沢湖自然体験センター 佐藤裕之
- ◆ 対象: 仙北市在住の小学4年生以上の親子(保護者)
- ◆ 参加料: 1人3,000円(1組6,000円)
- ※ 朝夕2食・宿泊代・カヌー体験料込み
- ◆ 持ち物/寝具・着替え等
- ◆ 定員: 20人(10組)
- ◆ 受付: 7月17日(火) 17:00まで(平日のみ)

募集中の講座紹介

ハイキング登山(市民登山・親子登山)

- ◆ 実施日: ①7月27日(金) ②8月8日(水) ③9月25日(火)

ふれあい陶芸教室

童心に返り粘土を触っていると心が癒され、時が経つのも忘れてしまいます。また、陶芸は老若男女すべての人が生涯楽しめる大変実用的な趣味です。親子でものづくりの楽しさや参加者どうしの交流を楽しんでみませんか。

手作りだから世界にひとつ。夏休みに思い出の1品を作ってみましょう。

- ◆ 実施日:
 - ① 8月1日(水) 型作り~自然乾燥
 - ② 10日(金) 素焼き
 - ③ 16日(木) 釉薬かけ~本焼き
 - ④ 20日(月) 窯出し~受取
- ◆ 会場: 1回目/田沢湖総合開発センター
2回目以降/西木公民館
- ◆ 受講料: 500円(材料代)
- ◆ 定員: 20人
- ◆ 受付: 7月25日(水) 17:00まで(平日のみ)

各種講座・教室の問い合わせ・お申し込みは、

- (代表): 田沢湖公民館 ☎ 43-1061
- 角館公民館 ☎ 54-1110
- 西木公民館 ☎ 47-3100

田沢湖短歌会 例会詠草

温かき日の植ゑし早苗田生き生きと育つを見つづつ畔めぐりゆく
厳寒に椿の葉さへ枯れはてて困ひを解ける庭のさびしき
裏山の小鳥の囀り涼やかに木々の緑の日々深みゆく
新緑の日毎色増す峽の村田植ゑも終へて長閑に暮るる
母の死の悲しみのなか授かりし男の子を日々の生き甲斐とせり
賜物の蔵の初物大皿に盛りて恵みと元気いただく
母代りの来し方はるか母子草の芽立ちを残り庭の草引く
五月晴れに驚の姿を褒めるひと鯉を攫ふと追ひたてるひと
晩酌の夫の胡坐に居る猫は時折見上げ刺身をねだる
孫の住む首都穏やかに暮るるらむスカイツリーに虹の映像
あまたたび吟行したる乳頭山の新緑の温泉に今年も集ふ
億劫をなべて齢の故にして怠ける日々に締め切り迫る
夜半に泣くみどり児抱きあやしを髪を短く切りたる孫は
春紫苑の一叢残し田水引く川辺の草を老いは刈りゆく
昭和初期救農土木の川土手に植ゑし桜に今日の賑はひ

大山文穂 田口耕生 大石 栄 山岡美佐子 倉田 暢 千田千佳 坂本幸子 三浦隆厚 高橋イデ子 田口麗子 梅田栄子 煙山カツエ 高橋吉幸 鈴木幸子 浦山和子